

事業所名

びっころ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

2 月

26 日

法人（事業所）理念		目に見えることをよくみて、目に見えないことに耳をすます。								
支援方針		一人一人の個性を大切に、バランスをとりつつの成長を支援します。 育ちの栄養として音楽と親しむ機会を提供します。								
営業時間		9 時	0 分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	※契約時に相談。場所・時間帯によっては不可
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	生命感覚を育てることを主に、自分の体調を感知できること。くり返しによる生活リズムの整え。を支援します。内容としては、日々の通所、利用時のスケジュールの構造化。心身の快・不快の意識化。ストレスへの対処。摂取、排泄、睡眠（静養）の程よい感覚の獲得。を意識化できるよう、個々の発達段階に合わせたアプローチをします。								
	運動・感覚	運動感覚、触覚を育てることを主に、自分の動きを感知すること。自然や他者を感じる。自らを動きによって表すこと。を支援します。内容としては、楽しみながら体を動かすプログラム、音楽や創作をとおして、個々の発達段階に合わせたアプローチをします。								
	認知・行動	触覚をしっかりと育てることを主に、自分と他者の境界を感知すること。・模倣すること・ほめられる経験・適度な頑張る経験などから健やかな意志が育つよう支援します。内容としては、小集団でのプログラム及び個別プログラムのなかで、目的を意識したアプローチをします。								
	言語 コミュニケーション	聴覚、運動感覚を育てることを主に、他者に対して耳を傾けること、自分に対しても耳を傾けることができるようになること。を支援します。静かな環境。安心できる時間の中で、話すこと、伝えること、理解し合うこと、を喜べる経験ができるよう努力します。内容としては、・音楽・お話を聞く時間・静養の時間・送迎時の車内でのコミュニケーションなどの機会を活用します。								
	人間関係 社会性	触覚をしっかりと育てることを主に、自分と他者の境界を感知すること。好ましい他者とのかかわり。対人からのストレスへの対処。道徳観の育ち。を支援します。支援者自身も、より良い人間関係と社会性を学ぶ途上にあることを意識しつつ支援します。内容としては、利用時間全般のなかでの安心できる人間関係、時間、空間の提供。								
家族支援		・定期的な面談に加えて、随時ご相談があれば一緒に考えます。 ・未就学児対象の親子通所、受託事業でのペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの機会を提供しています。				移行支援		保護者の希望に合わせて、情報提供をします。本人にとっての適当なタイミングについても一緒に考えます。		
地域支援・地域連携		・受託事業でのペアレントプログラム・ペアレントトレーニングの機会を、地域の希望者にも提供しています。 ・アーティストと交流する機会をつくっています。				職員の質の向上		・自らの個性と経験を活かせるよう日々切磋琢磨します。 ・支援者同士が同じ方向を向いて支援ができるよう、定期的な会議の実施、書面での情報共有をします。・積極的に研修に参加します。		
主な行事等		季節のお祝い、ミニコンサート、保護者のお茶会								